



進取向上

令和5年11月17日発行
広瀬中学校だより 第7号
文責：吉田 茂延

コミュニティ・スクールへ



秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込むようになりました。空気が乾燥し、インフルエンザ等の感染も心配な時季でもありますので、皆様どうぞご自愛ください。

さて、安来市では令和7年度に、市内の小中学校全校で学校運営協議会制度を導入することになっています。そのモデル校として、広瀬小学校と広瀬中学校が選ばれており、この2校は令和6年度に学校運営協議会制度を導入することになっています。

学校運営協議会制度は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みとされています。学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」といい、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことが期待されています。

コミュニティ・スクールになることで、本校として期待することは以下の3点です。

- ① 内容の見直しによる「ふるさと教育」と「生き方学習」のさらなる充実
- ② 中学生の地域行事・活動への積極的参画と保護者や地域住民の学校行事への積極的参加
- ③ 中学生と地域の様々な年代の方との出会いと対話の場の創出

①と②については、本校の強みをさらに伸ばすことに、また③については、多様な価値観に触れる機会を増やすことが生徒一人一人の成長に、それぞれつなぐと考えています。委員の皆さまとともに熟議を重ね、委員の皆さまをはじめ保護者や地域の皆さまのご理解ご協力を得ながら、まずは上記①～③の実現を目指したいと思います。

本校では既に委員をお願いしたい方への打診を行っており、内諾をいただいているところです。そして委員の皆さんを対象とした説明会を12月に開催することになっています。その様子と委員の皆さまについては次号で紹介させていただきます。

さて、コミュニティ・スクールになることで、本校として期待することの②に記載しました中学生の地域行事・活動への関わりですが、先月から今月にかけて、各地区で文化祭など様々な催しが行われており、中学生も3年生を中心にボランティア等に取り組んでいます。その様子を写真で紹介します。

戦国尼子フェスティバル



西谷交流センター文化祭



比田地区文化祭音楽会



広瀬・伯太産業フェア



中学生と地域の人と一緒に深く地域を知り、地域を愛し、人と人がつながることが、喜びや癒し、また自己肯定感が生まれることにもつながると考えています。学校・地域のために役割を果たすコミュニティ・スクールになることを目指し、委員の皆さまとともにこれから進んでいきたいと思ひます。

12月の主な行事予定

- | | | |
|--|---------------------|-------------|
| 7日(木) 学校運営協議会委員対象説明会 | 3日(日) 1年学年PTA | 5日(火) 県学力調査 |
| 11日(月)~15日(金) 学期末三者面談 | 8日(金) 学級生徒会・代議員会 | |
| 16日(土) 全国選抜中学生テニス大会中国予選大会、松徳学院自己アピールI型入試 | 13日(水) 松江西高校第1回入試 | |
| 17日(日) 2年学年PTA | 18日(月) 地区生徒会 | 19日(火) 生徒総会 |
| 21日(木) 生徒会躍進引継ぎ会 | 22日(金) 給食終了・大掃除・終業式 | |
| 24日(日)~25日(月) 中国インドアソフトテニス大会 | 25日(月)~ 冬季休業 | |